

年 組 名前：



ハナミズキに飾られた小学生が書いた短冊
 甲府・朝日通り
 商店街では、8日に七夕祭

小学生の願い
 朝日通り彩る
 七夕を前に、甲府・朝日通りのハナミズキに、近隣の小学生が願いや将来の夢を書いた色とりどりの短冊が飾られ、道行く人の目を引いている。
 短冊は、JR中央線の線路より北側にある市内の小学校7校に通う1〜6年の児童計1504人が書き、商店街に並ぶ約90本のハナミズキにつるされている。企画した朝日通り商店街連盟によると、医師や漫画家、スポーツ選手といった将来の夢や、「家族が健康で過ごせるように」などの願いが書き込まれている。小学生による短冊の飾りつけは、2011年から実施。商店街を通る中学生が短冊を見て、自分が書いた当時を懐かしむ様子も見られるという。連盟の浅川敏行会長は「毎年短冊を目にすることが、子どもたちが夢を追いかける後押しになるとうれしく話す。」

(2023年7月4日付 山梨日日新聞 18面)

りを開催する。屋台や縁日が並ぶ。短冊は8月の夏祭りまで飾る予定。
 〈杉原みずき〉

【 記事を先生や家族に読んでもらうか、
 自分で読んだ後に、答えてください 】

問1 小学生が願いや夢を書いた短冊が飾られました。どこの何に、つるされましたか。

・どこ： ・何に：

問2 短冊は、甲府市内の何校の何人の児童が書きましたか。

・何校： 校 ・何人： 人

問3 あなたが、短冊に願いや夢を書くとしたら、どんなことを書きますか。

.....